



# 議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

ウェルネス都市シンボルキャラクター  
ウェルビー

議会だよりかこがわ

No.196  
平成29年(2017年)8月1日発行

編集発行/加古川市議会事務局  
〒775-9501 加古川市加古川町北在家 2000  
TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043

ホームページ  
議会映像センター ネット配信  
会議録検索システム  
http://www.city.kakogawa.lg.jp/shiseijoho/kakogawashigikai/  
http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html  
http://www.kensakusystem.jp/kakogawa/index.html



## ● 次回定例会のお知らせ

開催予定 9/5~9/27

9 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 本会議	6 委員会	7 本会議	8	9
10	11	12 委員会	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27 本会議	28	29	30

- 9月5日(火) 全議案上程(質疑、委員会付託)
- 9月6日(水) 各常任委員会(条例・補正予算)
- 9月7日(木) 代表質問、一般質問
- 9月8日(金) 一般質問
- 9月12日(火) 総務教育常任委員会(事務事業評価、決算審査)
- 9月13日(水) 福祉環境常任委員会(事務事業評価、決算審査)
- 9月14日(木) 建設経済常任委員会(事務事業評価、決算審査)
- 9月27日(水) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)  
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議または委員会開催日の7日前までに議会事務局へご連絡ください。

## ● 主な動きをお知らせします

- 5月17日 総務教育常任委員会
- 5月18日 福祉環境常任委員会
- 5月19日 建設経済常任委員会
- 5月22日 議会運営委員会
- 6月5日 議員協議会、議会運営委員会
- 6月13日 本会議第1日
- 6月14日 本会議第2日
- 6月15日 総務教育常任委員会
- 6月16日 福祉環境常任委員会
- 6月19日 建設経済常任委員会
- 6月23日 本会議最終日、議会運営委員会、  
会派代表者会

## ● 視察の受け入れ状況

- 5月11日 山形県酒田市議会「平政会」  
中学校区連携ユニット12について
- 5月23日 三重県伊勢市議会「総務政策委員会」  
自主防災組織「加古川グリーンシティ防災会」について
- 6月30日 福岡県筑後市議会「厚生委員会」  
加古川市子育てオフィス事業について

## ● 議場見学の受け入れ状況

- 5月30日 川西小学校 3年生
- 6月5日 神戸新聞社(トライやる・ウィーク)
- 6月6日 八幡小学校 3年生
- 6月9日 野口小学校 3年生
- 6月20日 若宮小学校 3年生
- 6月27日 上荘小学校 3年生

## 議長交際費を公開します

区分	件数	金額(円)
慶弔せんべつ	28	281,600
賛助	2	8,592
贈呈記念品	0	0
懇談接遇	3	22,000
その他	4	34,290
合計	37	346,482

議長交際費は、市議会が議会及び市政の円滑な運営を図るために、外部との交際上必要とされる経費です。

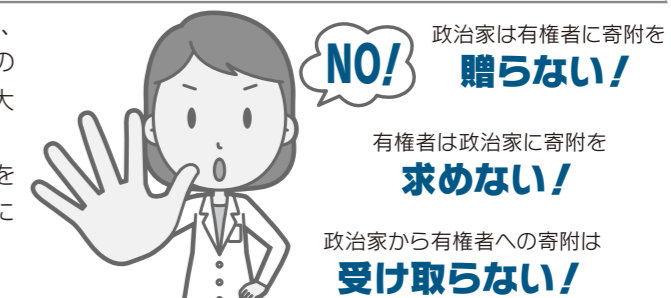
※議長交際費の支出内容を、加古川市議会ホームページ及び市役所行政資料室(消防庁舎2階)で公開しています。

## ●●●虚礼廃止にご理解とご協力を●●●

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も寄附の対象になります。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。

また、暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。(答礼のための自筆によるものを除きます)

ご理解をよろしく願います。



## もくじ

- P2 ● 6月定例会の概要、審議の結果
- P3 ● 常任委員会審査概要、閉会中の常任委員会活動
- P4~7 ● 一般質問
- P8 ● 一般質問、加古川市議会なう
- P9 ● データボックス、市議会豆知識、傍聴案内
- P10 ● 次回定例会のお知らせ、議会の主な動き  
視察・議場見学受け入れ状況、議長交際費の公開





# 6月 定例会の概要

6月13日~23日

平成29年第3回市議会定例会は、6月13日から23日までの11日間の会期で開かれました。

今定例会では、加古川市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部改正や加古川市農業委員会委員の人事案件等について議決しました。

## 主な議案の概要

加古川市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部改正

大規模改修工事により施設内部を改修することに伴い、室名及び基本使用料を改める条例を可決しました。

## 可決された意見書

議員提出議案として、「少

人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書」が提出され、全会一致で可決しました。

## 人事案件

次の人事案件に同意しました。

- 加古川市農業委員会委員 井郷豊嗣さん(東神吉町)再任 井相田つや子さん(上荘町)新任 井上保則さん(上荘町)再任 石見瀧男さん(神野町)再任 馬田禰紹さん(八幡町)再任 金澤正己さん(志方町)新任 岸本芳弘さん(平荘町)新任 喜多山常和さん(加古川町)新任 木戸篤郎さん(平岡町)新任 梶谷利明さん(野口町)新任 佐伯眞究さん(西神吉町)再任 坂田順子さん(神野町)再任 福原和洋さん(志方町)再任 藤田敏彦さん(八幡町)再任 藤本 毅さん(尾上町)新任 丸山良作さん(志方町)新任 三村 覺さん(志方町)再任 八木辰夫さん(尾上町)新任

## 審議の結果

市長提出議案		※○は賛成、×は反対。					
番号	件名	結果	創	志	公	新	無
議案56号	専決処分の承認を求めること(平成29年度加古川市駐車場事業特別会計補正予算(第1回))	承認	○	○	○	○	○4 ×2
議案57号	専決処分の承認を求めること(加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること)	承認	○	○	○	○	○
議案58号	専決処分の承認を求めること(加古川市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めること)	承認	○	○	○	○	○4 ×2
議案59号	加古川市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案60号	認定農業者等が加古川市農業委員会委員の過半数を占めることを要しないことにつき同意を求めること	同意	○	○	○	○	○
議案61号	指定管理者の指定のこと	可決	○	○	○	○	○
議案62号	加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案63号	(仮称)川西こども園新築工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案64号	平岡東幼稚園大規模改修工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案65号	ICT安全・安心社会基盤整備に係る機器製造請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案66号から83号	加古川市農業委員会委員任命につき同意を求めること(18件)	同意	○	○	○	○	○

請願		結果				
番号	件名	創	志	公	新	無
請願5号	平成29年度「まちづくりオープンミーティング」の充実に関する請願書	×	×	×	×	○3 ×3
請願6号	就学援助の新入学準備費用の前倒しの支給を求める請願	×	×	×	×	○3 ×3
請願7号	「共謀罪(テロ等準備罪)」法案の慎重審議を求める意見書の採択について	×	×	×	×	○4 ×2
請願8号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件	○	○	○	○	○

議員提出議案		結果				
番号	件名	創	志	公	新	無
意見書案1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書	○	○	○	○	○

党派	議員
◆創政会(創)	山本一郎・中村亮太・森田俊和 原田幸廣・佐藤 守・吉野晴雄 神吉耕藏・井上隆司(議長)
◆志政加古川(志)	織田正樹・松本裕之・西村雅文 建部正人・玉川英樹・木谷万里 松本裕一
◆公明党議員団(公)	桃井祥子・白石信一 小澤敬子・小林直樹 相良大悟・大西健一
◆新市民クラブ(新)	稲次 誠・渡辺征爾 畑広次郎・村上孝義
◆無党派(無)	※会派に属さない議員 高木英里・岸本建樹・落合 誠 福岡照文・井上津奈夫・松崎雅彦

※議長は原則議案の採決に加わらない。

## 総務教育常任委員会

6月15日(木)

### 主な討論・質疑

#### 請願

平成29年度「まちづくりオープンミーティング」の充実に関する請願書 (不採択)

多くの市民の意見を聞くことがオープンミーティングの趣旨である。

最も身近な関係者からの率直な意見を聞くために、対象者を限定することは問題ないと考える。

就学援助の新入学準備費用の前倒しの支給を求める請願 (不採択)

子ども達が安心して教育を受けることができるようにすることは行政の役割であり、そのために入学金準備金を事前に支給すべきである。

願意は理解できるものの、解決すべき課題が多いことから、現時点では賛同できない。

他市の研究や他の制度での対応なども含め、総合的に判断するべきである。

「共謀罪(テロ等準備罪)」法案の慎重審議を求める意見書の採択について (不採択)

多くの人がこの法案を問題視しており、もっと慎重に審議する必要がある。

東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、テロ対策の強化は急務である。

既に法案が成立しており、意見書を提出する意味がない。

少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件 (採択)

## 福祉環境常任委員会

6月16日(金)

### 主な討論・質疑

#### 条例

加古川市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

指定管理者の指定のこと (可決)

所管事務調査 加古川市障がい者基幹相談支援センターの開設について/ごみ減量啓発事業について/廃棄物減量等推進審議会の開催についてなど (可決)

### 主な討論・質疑

#### 単行

認定農業者等が加古川市農業委員会委員の過半数を占めることを要しないとすることにつき同意を求めること (同意)

認定農業者等が委員の過半数に至らなかった理由は、

現在の認定農業者数は30経営体であるが、そのうち、専業経営的な事業者については、委員への就任が難しい状況であるため、

所管事務調査 平成28年度ふるさと納税(寄附金)の収納状況について/加古川ご当地グルメフェスティバルの開催結果について

## 定例会だけじゃない!

常任委員会は毎月開催しています。

常任委員会は原則として毎月開催しており、所管事務調査等を行っています。主なものは次のとおりです。

◆総務教育常任委員会

4月19日(水) 日岡山公園周辺地区まちづくり構想

平成29年度放課後児童健全育成事業(児童クラブ)の整備等

5月17日(水) 平成29年度まちづくりオープンミーティングの実施

平成30年度学校給食調理業務新規委託校など

◆福祉環境常任委員会

4月20日(木) マイナンバーカード交付状況等

5月18日(水) ごみ減量の進捗状況など

5月19日(金) 平成29年度日光山墓園合葬式墓地新規貸付第46回加古川まつりなど

◆建設経済常任委員会

4月21日(金) 下水道事業「経営戦略」の策定

加古川ご当地グルメフェスティバルの開催など

次回の常任委員会は、8月17日(総・教、18日(福・環)、21日(建・経)に開催予定です。



### まちづくりの中での地域資源の捉え方と活用について(とりわけ、旧加古川町公会堂の将来に向けての保存活用)



井上 津奈夫 議員 (無党派)

**問** 市立加古川図書館(旧加古川町公会堂)は、地域の私たちの暮らしと共に歩んできた歴史性などから「地域資源」として捉え、地域のために活用すべきと考える。加古川図書館のような、地域に親しまれてきた建築物などの地域資源としての捉え方とその活用について、現状機能の維持または転換を含めどのように考えているか。



▲市立加古川図書館(旧加古川町公会堂)

**答** 住民に親しまれてきた建築物などの地域資源は、観光や産業、地域の振興に資することが期待される、本市の貴重な魅力であると認識している。地域資源としての公共建築物の利活用については、本年2月に策定した「公共施設等総合管理計画」に基づき、今後策定する「再編計画・個別施設計画」において検討することとなるが、加古川図書館についても、公共施設としての機能面の整理をはじめ、利用状況やコスト、耐震性、劣化状況、文化的価値などを踏まえるとともに、民間活力導入の可能性なども含め、総合的に判断していくことが必要と考える。

### 動物愛護の理解と適正管理について



中村 亮太 議員 (創政会)

**問** 動物愛護について法には、人と同様に動物の生命についてもその尊厳を守るとともに、人の生活や財産を守ることによる、人と動物が共生する社会の実現を図ると規定されている。法の規定に対する市の見解及び取り組みはどうか。

**答** 人と動物とが共生するために、動物の命を尊重する考え及び態度を確立することと併せて、動物の鳴き声、糞尿等による迷惑の防止を含め、動物が人の生命、身体又は財産を侵害することのないよう、適切に管理される必要があると考える。また、不特定の動物の被害から人の生活や財産を守ること、個人で対応しているだけで対応しているだけでなく、基本と考える。なお、他人に迷惑をかけるない、飼い主の責任とマナーについては、市の広報紙やホームページで啓発している。

**問** 野良猫が減らない理由の一つに餌やりがある。迷惑餌やりを定義付けし、それを禁止する罰則付き条例を制定している自治体もあるが、本市において条例を制定する考えはあるか。

**答** 罰金や過料を規定した条例は、和歌山県、京都市、東京都荒川区などで制定されているが、これらの自治体においては、罰則規定に先駆け、個体管理の費用助成や譲渡事業の推進、地域ぐるみでの啓発活動などを併せて行っている。本市においては、先進自治体の取り組みや罰則付き条例が、動物との共生や快適な市民生活の保持に十分な効果を得られるのか、引き続き調査研究していく。

### 町内会から要望する各種申請にかかる負担軽減について



木谷 万里 議員 (志政加古川)

**問** 町内会長が、行政への各種申請手続きに苦勞をされていると聞く。負担軽減策として、申請書類の整理や簡素化、電子申請、コミュニケーションサポート制度の導入は有効と考えるがどうか。

**答** 他市における市民協働アプリにおいては、地域課題の迅速な把握と効率的な解決に、一定程度つながっているという評価されている。導入に関しては、周知方法、提供された情報の公開基準、費用対効果など、先進他都市の取り組み状況をさらに研究する必要があるとともに、内部体制や対応方法などを、総合的に勘案しながら関係部局とともに検討していきたい。

### 市民協働アプリ等の検討について

**問** 例えば、道路の補修が必要な場所を撮影して送ると、担当課につながるような、市民協働アプリ等の導入についての見解

**答** 保育の質と担い手の確保について○市民協働のまちづくり◆町内会が推薦する各委員のなり手不足の現状と支援◆町内会に委託している業務の精査◆町内会長の相談窓口など

### 市街化調整区域のまちづくりについて

**問** 市北部の市街化調整区域では、今後も人口減少と高齢化の進行が予測される。田園まちづくり制度の運用開始から10年が経過し、住民が描く将来像に向けて進んでいると評価できるか。

**答** 各地区を取り巻く状況も変化しており、再度、制度の周知や啓発に努める中で、計画の実現に向け、事業補助やアドバイザリー派遣により「まちづくり協議会」の活動を支援していく。また、要望に応じた個別の説明会や勉強会の開催も検討する。

**問** 市北部の市街化調整区域では、今後も人口減少と高齢化の進行が予測される。田園まちづくり制度の運用開始から10年が経過し、住民が描く将来像に向けて進んでいると評価できるか。

**答** 各地区を取り巻く状況も変化しており、再度、制度の周知や啓発に努める中で、計画の実現に向け、事業補助やアドバイザリー派遣により「まちづくり協議会」の活動を支援していく。また、要望に応じた個別の説明会や勉強会の開催も検討する。

**問** 市北部の市街化調整区域では、今後も人口減少と高齢化の進行が予測される。田園まちづくり制度の運用開始から10年が経過し、住民が描く将来像に向けて進んでいると評価できるか。

**答** 各地区を取り巻く状況も変化しており、再度、制度の周知や啓発に努める中で、計画の実現に向け、事業補助やアドバイザリー派遣により「まちづくり協議会」の活動を支援していく。また、要望に応じた個別の説明会や勉強会の開催も検討する。

**問** 市北部の市街化調整区域では、今後も人口減少と高齢化の進行が予測される。田園まちづくり制度の運用開始から10年が経過し、住民が描く将来像に向けて進んでいると評価できるか。

その他の質問項目  
◆中古住宅の利活用に関する施策の効果◆低・未利用地の土地利用と田園まちづくり制度の活用



織田 正樹 議員 (志政加古川)

**問** 市北部の市街化調整区域では、今後も人口減少と高齢化の進行が予測される。田園まちづくり制度の運用開始から10年が経過し、住民が描く将来像に向けて進んでいると評価できるか。

**答** 各地区を取り巻く状況も変化しており、再度、制度の周知や啓発に努める中で、計画の実現に向け、事業補助やアドバイザリー派遣により「まちづくり協議会」の活動を支援していく。また、要望に応じた個別の説明会や勉強会の開催も検討する。

### 「見守りカメラ導入に伴う安全・安心なまちづくり」について

**問** 市が考える「地域総がかりの見守り」とはどのような進められるのか。小学校の登下校に合わせ、地域の高齢者等に通路を散歩してもらい、より多くの方の目でも道を見守る、そして協力者にはウェルビーポイントを付与するといった取り組みを提案するがどうか。

**問** 認知症の方や保護を必要とされる方の安全・安心の確保に、GPSを活用することについての見解はどうか。

**答** 見守りカメラ等の安全安心社会基盤整備とともに、地域との協働のまちづくりと関連した何らかのソフト施策を組み合わせた、効果的に事業展開する手法を模索している。ウェルビーポイントの普及拡大も併せた今回の提案は、ハード、ソフト両面から安全安心のまちづくりが図られる有意義な提案と考える。今後、今回の提案も踏まえつつ、協働のまちづくりに資する効果的な施策を検討していきたい。

**答** 見守りサービス、認知症の方の安全確保やご家族の心労の軽減につながることを期待している。速やかに正確な位置情報の確認が可能なGPSについては、現在の技術では充電や価格面で課題があるため、技術進歩の中でさらなる改良が予測されることから、その状況を注視したい。

**問** 見守りカメラとセンサーの活用◆プライバシーの保護と認知症や障がい者に対する理解を深める取り組み



稲次 誠 議員 (新市民クラブ)

**問** 2020年までに市民にシッティングバレーボールに親しんでもらうため、市としてどう関わるのか。また、障がい者スポーツを統括する窓口



松本 裕之 議員 (志政加古川)

**答** 誘致は、競技普及の進め方として捉え、積極的に進めている。現在、ブラジルパラリンピック委員会の視察の受け入れを調整しており、7月上旬に本市を訪問したいとの意向が示されている。仮に誘致ができる場合においても、あらゆる可能性を探りながら本市の目指す受入れ事業の実現に向け、調整を図っていきたい。

**答** 今年度から加古川市スポーツ推進委員会において、実践研修の開催など、シッティングバレーボールの普及に向け積極的に取り組んでいる。今後は市民を対象とした体験会や講習会等の開催を通して、障害のあるなしに関わらず、共にスポーツに親しめる環境整備に努めたい。障がい者スポーツを推進するにあたっては、窓口となる組織等が必要と考えており、現在、関係部署と調整を進め、多様な側面から障がい者スポーツの取り組みについて検討を始めている。



## 教育委員の役割と定数について

**問** 地方教育行政を担う教育委員会の役割がますます重要となっている中で、現在の教育委員数で十分なチェック機能が果たされているのか。また、人選についての経緯はどうか。



玉川 英樹 議員  
(志政加古川)

**答** 本市においては、教育長と4人の教育委員が適切に役割分担を行うことにより、効率的、効果的な取り組みができており、現行の体制において、公正かつ適正な教育行政が行われている。また、人選については、保護者である方を含め、教育、学術等の様々な分野で活躍されている方を選出している。

**問** 国の募集する構造改革特区制度を活かした大学、施設、学校の誘致について

**答** 本市においては、平成14年度から開始された構造改革特区制度において、様々な取り組みが全国的に実施されていることは認識している。本市では具体的な特区活用の検討には至っていないが、今後、調査研究を行っていききたい。

**問** 市の魅力的なプロモーションを進める手段として最大限に活用するため、できるだけ多くの市民の皆さんにわたっていただくことと、出来上がった映画を一人でも多くの人に見ていただくことで、シビックプライドの醸成を図り、「いつまでも住み続けたいまち加古川」の実現につながるよう全力で取り組んでいきたい。

## 映画制作プロジェクトについて

**問** 映画制作プロジェクトの現状及び今後の予定はどうか。また、市民を巻き込んだ事業展開に持ち込むには「オール加古川」の意識が必須と考えるがどうか。

**答** は、市民の皆さんに市の魅力を改めて感じ、愛着をさらに深めてもらうことを主な目的としている。そのため、行政のみで進めるのではなく、各種団体や市民の皆さんとの協働によって進めることが重要であるとの考えから、本年5月に「加古川市シティプロモーション映画制作実行委員会」を設置したところである。今後は、6月に演技指導のワークショップ、7月に出演者オーディションを行い、8月に撮影を予定しており、それらに協力していただける市民ボランティアも募集する。今回の映画制作を、



▲加古川市ブランド  
メッセージ・ロゴマーク

その他の質問項目  
○「シティプロモーション」の取り組みと効果について  
◆オリジナル婚姻届  
◆ブランドメッセージ&ロゴマーク



福岡 照文 議員  
(無党派)

## 「チームとしての学校」の体制強化・拡充について

**問** 昨年度から、スクールソーシャルワーカーを2中学校区に配置予定としているが、配置結果とその成果及び課題はどうか。また、今後効果的な活動を行うための方策はどうか。



小林 直樹 議員  
(公明党議員団)

**答** 昨年度の2学期から2中学校区に週1日配置し、1中学校区あたり、小学校では45人、中学校では10人が支援の対象となり、学校だけでは解決できない問題に対して、様々な支援につなげることができた。今後の課題は、チームの一員として役割を十分に学校現場に定着させることであり、「チーム学校」として組織的に対応できる支援体制の構築に努めたい。

**問** 教育相談コーディネーターの育成及び配置についての考えはどうか。

**答** 児童生徒の状況及び支援の状況を一元的に把握し、校内及び関係機関等との連絡調整等を行い、児童生徒の抱える問題の解決に向けて、調整役として活動する教職員を教育相談コーディネーターとして配置することが重要であると考えている。今後研修を通して、その役割を担う教職員を育成し、さらに、県に対しても人員の配置を要望していききたい。

**問** 「チームとしての学校」の認識と取り組みについて

**答** 「チームとしての学校」の認識と取り組みについてサポート体制の現状とICT支援員の活用  
◆ICT支援員の活用  
◆スクールソーシャルワーカーの設置目的・活動・効果など

## 小中学校教職員の労働時間について

**問** 近年、教職員の長時間労働が問題視されている。本市における勤務状況が仮にこのような場合、健全な心身の確保、教育の質への影響が懸念されるが、教職員の労働管理（就業管理）はどのように行っているのか。

**答** 教職員の勤務状況については、各教職員が記載する記録簿等により、学校長が適正に労働管理を行うことになっている。今年度から、記載を簡素化するため、電子ファイルの新様式も活用し、記入時間の短縮と労働時間の適正把握に努めている。また、業務改善のため、「定時退勤日」「ノー会議デー」等の完全実施を進め、勤務時間の適正化について指導している。なお、本市教育委員会においても、学校訪問や目標管理面談を通じて、校長から勤務状況を聞き取り、実態把握に努めている。

その他の質問項目  
◆小中学校教職員の1週間の平均労働時間  
◆子ども、保護者、同僚等と接する時間の確保  
◆部活動の体制及び外部指導者の状況と現状の課題  
◆専門外の部活動の担当状況



畑 広次郎 議員  
(新市民クラブ)

## 中学校部活動について

## 「地方独立行政法人加古川市民病院」構成員の収賄容疑による逮捕」事案の市の責任について

**問** 旧加古川東市民病院閉鎖に伴う業務における収賄事件について、5月の常任委員会で報告がされた。市の取り組みについては、地方独立行政法人法の規定に基づき、是正に必要な措置を講ずることを命じたとし、「法人の自主性を尊重するため、行政は深く関与しない」機構から協力要請があらば対応する」「機構による再発防止検討委員会設置には参事級の市職員複数名を参加させる」などの報告があった。中央市民病院へは、多額の公金を投入しており、市民病院機構の設置責任者として、市民への責任をどう考えるのか。



高木 英里 議員  
(無党派)

**答** 今回の事案について、開設者として、市に責任がないものとは考えていない。機構は、この6年間、病院の安定的な経営を行っており、自ら内部統制のしくみを立て直す力を備えているものと考えている。本市としては、二度とこのような事件が起こらないよう、機構が検討する内部統制やコンプライアンスの仕組みづくり

**問** 今回の事案について、開設者として、市に責任がないものとは考えていない。機構は、この6年間、病院の安定的な経営を行っており、自ら内部統制のしくみを立て直す力を備えているものと考えている。本市としては、二度とこのような事件が起こらないよう、機構が検討する内部統制やコンプライアンスの仕組みづくり

**答** 今回の事案について、開設者として、市に責任がないものとは考えていない。機構は、この6年間、病院の安定的な経営を行っており、自ら内部統制のしくみを立て直す力を備えているものと考えている。本市としては、二度とこのような事件が起こらないよう、機構が検討する内部統制やコンプライアンスの仕組みづくり

## 学校の統廃合とオープンミーティングについて

**問** 学校の統廃合は、市民の意見を積み上げ、合意を得ることが必要と考えるが、市民の意思をどのように確認するのか。

**答** 学校規模適正化など教育環境を向上させる方策は、統廃合に限定されるものではなく、各地域の教育環境におけるメリツトの最大化及びデメリットの緩和を推進する様々な手法があると考えられる。「まちづくりオープンミーティング」は、子どもたちにとっての望ましい環境について、保護者の率直な意見を聞く場と認識している。教育環境をより良いものにするという観点を中心に、地域の実情や様々な意見を踏まえながら慎重に検討していきたい。

その他の質問項目  
◆志方東、志方、志方西、上荘、平荘の各小学校区のオープンミーティング



岸本 建樹 議員  
(無党派)

## 大規模小学校の教育環境の在り方について



**DATA BOX** **354人** これは何の数字?

平成28年中の本会議の傍聴者数です。 ※延べ人数

平成28年定例会4回の傍聴者の合計人数です。議案書は、事前に加古川市議会ホームページで公開しています。興味のある議案の審議を見に、傍聴に来られませんか?

**議会を傍聴しませんか!**

本会議および委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

議場の傍聴席は77席(車いす席5席含む)、委員会室は15席で、いずれも先着順です。

傍聴の際には、当日、受付で住所と氏名を記入してください。

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議等開催日の7日前までにご連絡ください。

**【お問い合わせ】**  
議会事務局 (☎427-9303)

**JR加古川駅周辺地区の整備計画について**

**問** 今年度、にぎわいのある魅力的な都市空間の形成のため、加古川駅周辺の都市機能について基礎調査が実施される。市として、まちの玄関口である加古川駅周辺の「ありがたい姿」をどのように考えているのか。

**答** 駅周辺地域は、加古川の発展を牽引する重要な拠点であり、象徴であるとして認識している。特に、駅に近接する区域は、交通ターミナル機能の利便性に加え、商業・業務等の機能を含めた加古川の顔づくりが求められる。本市が掲げる「いつまでも住み続けたいウェルネス都市加古川」をより多くの市民が実感できるよう、都心にふさわしい、まとまりと効率性に富んだ魅力的なまちづくりを進めていきたい。

**問** 調査結果に基づき、今後の方向性を決めるだけではないか。

**答** 基礎調査を実施し、今後の方向性を見出すとともに、その実現手法については、施設・エリアごとに可能性を具体的に検討していく。また、実行にあたっては、経済状況の変化も勘案し、市民、事業者等との協働事業も含め、着実に取り組みを展開していきたい。

**問** その他の質問項目

◆過去の計画として、加古川駅周辺地区の整備計画の検証内容(自然災害発生時の避難誘導)の充実について、加古川市以外に在住している方々に対する避難場所への誘導を利した避難誘導

**答** 基礎調査を実施し、今後の方向性を見出すとともに、その実現手法については、施設・エリアごとに可能性を具体的に検討していく。また、実行にあたっては、経済状況の変化も勘案し、市民、事業者等との協働事業も含め、着実に取り組みを展開していきたい。

渡辺 征爾 議員 (新市民クラブ)

**市議会豆知識** 議会用語について解説します。

**定例会と臨時会**  
市議会には定期的開催される定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。本市では条例により定例会の回数が年4回と定められ、原則3月・6月・9月・12月に開催されます。

**本会議**  
全議員が議場に集まり、議案などを審議し、議会の最終意思決定をするために開かれる会議です。

**委員会**  
本会議に提出された議案などを、より専門的・効率的に審査するため設置された、少人数の議員で構成された機関です。

**委員会付託**  
市の仕事は非常に広範囲かつ複雑なため、本会議での議決に先立って議案の内容をさらに詳しく専門的に検討するため、委員会に審査を託すことです。

**母子子どもを守る 産後ケア事業の取り組みについて**

**問** 本市におけるさらなる子育て支援、少子化対策、虐待防止を図るため、産後ケア事業の導入は有効と考えるが見解はどうか。

**答** 出産後すぐの母親に寄り添いながら、心身のケアや育児のサポートを行い、親子の愛着形成を促す産後ケア事業は、虐待等を未然に防止するうえで、効果のある事業だと考える。また、産後ケア事業を実施することにより、子育て世代包括支援センターを中心とした、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援がさらに充実されるものと考え、関係機関と調整を図りながら検討を進めたい。

**問** 発達障害の早期発見への取り組みについて

**答** 精神発達面において経過観察が必要と判断された場合は、保健師が家庭訪問や電話相談を行い、子どもの状況や保護者の希望等にに応じて、子育て相談センターの心理士による継続した相談支援や心理士及び小児科医等による乳幼児発達相談事業へつないで支援をしている。さらに、育児不安等を感じる保護者に対しては、遊びや生活指導を通じた親子の関わり方を学ぶ親子教室を開催し、心理士、保健師、保育士等の専門職が親子に寄り添いながら、継続的な支援に努めている。

桃井 祥子 議員 (公明党議員団)

**加古川市議会では、ホームページを開設し、さまざまな情報を発信しています。**

**加古川市議会ホームページ**

加古川市議会 検索

URL <http://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/gikaijimukyoku/kakogawashigikai/>

**主な掲載内容**

- 議会の日程と議決結果  
各定例会・臨時会の日程や質問内容、議決結果を掲載
- 会議録検索システム  
定例会・臨時会、常任委員会・特別委員会の会議録を閲覧・検索できます。
- 議会映像インターネット配信  
本会議のライブ中継や、過去の録画映像をご覧いただけます。
- 政務活動費の収支状況  
政務活動費の収支状況を公開しています。

**Check!** **加古川市議会**

**議会改革進行中です**

加古川市議会では、市民の方にとって分かりやすく、開かれた議会を目指して、議会改革を推進しています。

平成28年度では、本会議のインターネットライブ中継開始、議会だよりの紙面改訂、政務活動費領収書のインターネット公開など、さまざまな改革を実施しました。

特に、平成27年度から実施し、今年度で3回目を迎える議会での事務事業評価は、全国的にも珍しいようです。

9月定例会で、決算審査の一環として実施しており、議会で市長部局が実施している事務事業を選定し、各常任委員会で「廃止」「縮小」「現行通り」「拡充」のいずれかの評価を決定します。さらに、議会として、次年度予算への提言として決議を行い、予算と決算の審査に連動性をもたせるものです。

今年も、9月12日から14日の常任委員会で実施予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。